

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市少年自然の家運営委員会
- 2 開催日時 平成31年2月19日（火）10時30分から12時02分まで
- 3 開催場所 水戸市少年自然の家小研修室

4 出席した者の氏名

- (1) 委 員 佐川 真治, 西野 由希子, 伊藤 真木子, 高儀 稔, 猪野 和恵,
森田 聡, 小林 宏次, 深見 晋, 武藤 信一
- (2) 執行機関 大澤 秀樹, 湯澤 康一, 宮田 英和, 川又 淳史

5 議題及び公開・非公開の別

- (1) 平成30年度利用状況について（公開）
- (2) 平成30年度主催事業について（公開）
- (3) 平成31年度運営方針（案）について（公開）
- (4) 平成31年度主催事業（案）について（公開）

6 傍聴人の数 0人

7 会議資料の名称

平成30年度第2回水戸市少年自然の家運営委員会資料

8 発言の内容

執行機関 それでは、定刻となりましたので、ただいまから、平成30年度第2回水戸市少年自然の家運営委員会を始めさせていただきます。___委員から欠席の連絡がありましたので、御報告いたします。

第1回運営委員会の後、当施設のパンフレットが完成しましたので、お手元に配布してございます。また、広報みと1月1日号に特集記事が掲載されましたので、併せて配布してございます。後ほどお目通しいただけたらと存じます。

初めに、___委員長から御挨拶をいただきたいと存じます。

（委員長あいさつ）

執行機関 ありがとうございます。

次に、当運営委員会の出席状況ですが、10名の委員のうち9名出席しております。水戸市少年自然の家条例第16条第2項により当運営委員会は定足数に達し

ておりますことを御報告いたします。

それでは、これより議事に入ります。議長につきましては、水戸市少年自然の家条例第16条第1項の規定により____委員長をお願いしたいと存じます。よろしく申し上げます。

議長 それでは、次第に基づきまして議事を進めます。御協力の程、よろしく申し上げます。

初めに、報告(1)平成30年度利用状況について、報告(2)平成30年度主催事業については関連がありますので、一括して事務局より説明をお願いします。

執行機関 (平成30年度利用状況及び平成30年度主催事業を資料に基づき説明)

議長 事務局からの説明が終わりましたが、御質問、御意見ございますか。

____委員 主催事業のスターハウス in 自然の家の説明の中でボランティアの話がございましたが、ボランティアはどの学校のどのような団体の方ですか。

執行機関 大学院生につきましては、茨城大学の大学院生の方をお願いしました。この方は、自然の家の定期天体観望会にもアシスタントとして来てもらっている方です。あとは茨城大学の子どもふれあい隊のサークルの方をお願いしました。

____委員 この資料は運営委員会の資料なので、人的な運営体制についても記載があると見やすくなると思います。利用者の情報は記載されているのですが、ボランティアに何人来てもらったとか、職員はこれくらいで実施したとか、運営する側の人的体制が分かるとういなど思いました。

議長 今の意見ですが、次回の資料から、どのような人にお手伝いいただいたか、それが何人ぐらいなのか、その辺の記載について考慮いただければと思います。

____委員 四季の体験学習について、集客率の記載が1回目しかないのですが、2回目以降はなぜ記載がないのか。あと、四季の体験学習の収穫祭で食育活動とありますが、どのようなことをされたのでしょうか。

執行機関 集客率につきましては、四季の体験学習は全4回を同じ人を対象に行っておりますので、すべての回で集客率60%ということになります。そのため2回目以降の記載は省略いたしました。食育活動については、1つは収穫したお米の脱穀作業をすり鉢と軟式ボールを使って行いました。また餅つきを行い、自分でついた餅を食べるといった体験を行いました。

____委員 四季の体験学習でのサブリーダーの参加数は、どれくらいですか。

執行機関 今年の四季の体験学習では、サブリーダーへの参加の要請はしていません。

議長 サマーキャンプは他の団体にお手伝いいただいたのですか、それとも職員だけで事業を行ったのですか。

執行機関 茨城大学の子どもふれあい隊に声をかけさせていただきましたが、自分たちの主催事業と重なってしまいお手伝いいただけませんでしたので、サブリーダーが若干名と職員で対応したところでした。

議長 夏休みの事業は子どもの取り合いと同時にボランティアも取り合いなので、早めに募集をするなどして早く確保した方がいいと思います。

____委員 1 ページの利用状況についてですが、対象別利用状況で小学校が 41 件となっておりますが、水戸市内は小学校が 33 校ですので、複数回利用している学校があるのか、それとも他市町村からも来ているのでしょうか。

執行機関 複数回来ている市内の小学校はございません。今年度は特別支援学校に多く御利用いただきました。また、ひたちなか市や東海村、笠間市などの学校にも利用していただいている状況です。

____委員 主催事業の自然の家マーケットの説明欄に自然の家の人気プログラムとの記載がありますが、人気プログラムというのとはどのようなものがあるのでしょうか。

執行機関 自然の家マーケットで実施しておりますプログラムは、一つは焼き杉づくりで、杉板にのりで文字を書いて、それをバーナーであぶって、のりの部分は炭化しないので白く浮き出たように見える杉板の看板が作れるものでございます。

もう一つが木のねんどで、これは昨年から新プログラムとして導入したのですが、鉛筆を製造する過程で出るおがくずが通常であれば焼却処分されるところでありますが、おがくずを再利用して作った粘土を利用するものでございます。もう一つが森の万華鏡ですが、森で採取してきた自然の素材を使って万華鏡を作るものでございます。もう一つは創作活動ではなく野外活動となりますが、フォトラリーです。昨年も多くの小学校でウォークラリーに代えてフォトラリーを実施しましたが、地図上に 25 個のポイントを設定しまして、制限時間内にポイントを何か所まわれるか、そして行った証拠に写真を撮ってくる、それでポイントを何か所まわれるかを競うものでございます。以上の 4 つでございます。

議 長 自然の家マーケットの募集の際は、チラシには内容は書いてあったのですか。
執行機関 内容は全て記載しております。

議 長 この資料だけでは内容が分からないものがあるので、主催事業の要項であったりチラシなどを資料として添付していただくと助かります。

____委員 主催事業の参加料の件ですが、この事業の中で無料のものはございますか。

執行機関 自然の家マーケットの中のフォトラリーにつきましては、自然の家の活動プログラムとしても無料としておりますので無料でございますが、それ以外につきましては受益者負担ということで材料代をいただいております。

____委員 こういう資料の中にも参加料を記載いただければ、検討しやすいと思いますのでよろしくをお願いします。

議 長 水戸市在住の人と市外の人との宿泊料の金額は変わると思うのですが、参加料は市内でも市外でも同額ですか。

執行機関 主催事業の参加対象は、水戸市内に在住または在学としております。

議 長 1 ページの利用状況についても、先ほど年に 2 回以上利用している水戸市内の小学校はあるのか等の質問がありましたが、そういうのが分かれば、例えば年々そういう学校が減少していれば何か問題があるのか等が分かりますから、上がっていればもちろんいい傾向なのですが、学校のプログラムの中で宿泊学習が位置付けられていて必ず来るといっているのであれば、何年生が必ず来るよとなっていれば

ば問題ないのですが、その辺が減っているとなると、以前にもあった食事がどうなのかとか色々な話も出てくると思います。我々が運営委員として見たい部分はそういうことかと思しますので、やったことに関しては素晴らしいことだと思うのですが、どのようにやっていったのかという過程が、募集はこうやってこういう金額でやりましたとか、ボランティアはどういうふうに募集して何人だったとか、そういうのを資料に記載していただければ我々の判断材料になると思いますので、どうぞよろしくお願いします。

____委員 配布いただいた広報みとの5ページにミレニアムスター定期天体観望会を毎月第2・第4金曜日にやられていると書いてありますが、これは主催事業としてカウントしないのですか。他にも定期的にやられている事業があれば、ぜひ掲載していただきたいと思えます。スポット的にやる事業も大切なのですが、定期的に毎月やられている事業は意義のある事業だと思いますので、少年自然の家の事業としても特徴的な事業だと思いますので、これが欠落しているのは疑問に思えます。

議 長 定期的にやっている事業も主催事業であれば入れていただきたいと思えます。月に2回やっていますが、結構毎回10人位集まるのですか。それとも0人の時もあるのですか。

執行機関 月2回の開催予定ではございますが、けっこう雨天や曇天により中止となる時もございますので、実施率としては半分以下になると思えます。集まる時は10名以上集まりますが、冬の寒い時期などは少ない状況でございます。

議 長 月2回、年間24回も企画して実施しているので、定期事業だから来たい人は何回も来ると思えますし、いい事業だと思います。広報みとも掲載されていますが、他にもホームページやSNSなどに掲載して、PRしていただければと思えます。

____委員 スポットの当たる事業に目が行きがちですが、定期事業の延長として実施した火星大接近やふたご座流星群の事業は抽選を実施しなければならぬほどの人気事業となっているので、定期事業を大切にしていきたいし、それによって口コミで広がると思えます。口コミで広がったものについては集客も見込めますので、こういった常時活動もカウントしていただきたいし、もっと宣伝もしていただきたいと思えます。

____委員 天体観望会は現地集合現地解散ですか。現地に来て今日は曇りだからやりませんという形になるのですか。

執行機関 事前に募集するわけではないので、自由に来ていただいて自由に帰っていただくものです。曇天等で中止の場合などは専用のフェイスブックがございますので、そちらで開催または中止をお知らせしております。

____委員 新しく作られたパンフレットにも大きく星空との出会いという記事が掲載されていますが、そこにも定期天体観望会の案内を載せたほうが良いと思えます。

執行機関 来年度にまたパンフレットを一部修正して作ろうと思っておりますので、その

中には入れていきたいと思えます。

議長 利用状況の中で先ほどひたちなか市や東海村、笠間市の学校が増えたと報告がありました。昨年の夏に開催した関東地区子ども会連合会茨城大会に今言われた市町村の方が理事になっていますので、それにより口コミで広がったということもあるかと思えます。そして大切なのはその方がリピーターになるかだと思えます。前回や前々回も言いましたが、リニューアルされたという周知がされていない部分もあるし、主催事業についてもここでこんないい事業をやっているということが、水戸の子どもたちが分かっているかというところでもないと思えますので、その辺をどうしたらいいのかというのが課題になると思えます。

____委員 この間中国から児童が来られたと思えますが、夜は何かされたのですか。
執行機関 夜はパーティをされただけです。

____委員 昼間は稲荷第一小と浜田小だったのですが、浜田小に来られた方が30名ぐらいいて日中交流をしてすごく喜ばれて帰られたので、もしそういう子どもたちが少年自然の家泊まってこういうことをやったということがあれば、中国に帰ってから口コミで広がるかと思えます。他の国の方が来た際にここでしかできない何かをやると口コミで広がって、国際交流にもつながるのかなと思えました。

____委員 第6次総合計画では利用者数2万人が掲げられており、平成30年度の状況を見ても達成できそうな感じですが、運営体制から見て2万人という数字はどうなのでしょうか。もっともといけるという数字なのかどうなのか。また、主催事業を見ると数字的には集客率140%の事業もあり、ニーズに合っている事業が展開されておりますが、共催事業というのものもあるのでしょうか。

執行機関 2万人という目標についてですが、過去には3万人を超えていた時もございますので、可能性はまだあると思えます。ただし、皆様が利用を希望する春から秋にかけては満杯の状況ですので、あとはいかに冬の利用を促進するかということになります。冬の期間も土曜日、日曜日は主催事業や団体の予約が入っておりますが、平日はほぼ空いている状況です。しかし、冬の平日に利用していただける団体というのはあまり想定ができないので、目標となりますと2万4千人程度がいい数字かなと考えております。

議長 一般の団体の宿泊は週末に限られると思えますので、学校であれば平日の利用となりますが使う時期が5月から10月に限られてしまう。主催事業も冬の期間にいっぱいやって集客しようという苦労が見られますが、募集に対する集客率はかなりいい数字がでていて、昨年度はかなり低調だったことを考えると、見直しをしたり運営委員会の意見が取り入れられてこのような形になったと思えます。まだまだ伸びしろがあると思えますので、がんばっていただけたらと思えます。

____委員 四季の体験学習については集客率が60%と他の事業と比較すると低い状況なのですが、その理由はどのように分析されていますか。

執行機関 四季の体験学習は対象を小学4・5・6年生にしております。しかしながら、その学年になるとスポーツ少年団であったり、習い事であったり子どもたちも忙

しくなってくるので、参加が伸び悩んだと考えております。来年度の対策といたしまして、森林公園でも同じような事業をやっておりますので、それを一本化することにしました。また、今年度は田植えに特化した事業としたのですが、来年度はふるさと農場を活用して、じゃがいも堀りやさつまいも堀りの体験も加えていこうと考えております。詳細につきましてはこれから検討してまいりますので、委員の先生方で良いアイデア等ございましたら、ぜひ教えていただけたらと存じます。

議長 森林公園との共催となると、人数的にはかなり見込めるのですか。森林公園の事業にはどれくらい参加者がいるのですか。

執行機関 森林公園の事業は親子を対象としており、比較的小さい子が多く参加しております。しかし、小さい子が稲刈りの際に鎌を持って作業を行うのは危険が伴いますので、お手伝いをしている地元の農家の方にも相談したところ、4年生以上を対象にした方が良さだろうという話がありましたので、来年度も対象は4年生以上と考えております。あとは広報活動が大切になってきますので、今年度は1クラスに5枚のチラシを配布しておりましたが、来年度は児童1人に1枚配布していきたいと考えております。

議長 芋掘りなんかは逆に低学年の子どもたちの方がいいと思うので、田植えとかは4年生以上にして、スポット的に芋掘りには低学年の子どもたちが参加できるように検討してはいかがでしょうか。

次年度に関わる話が出てまいりましたので、この辺で次年度の説明をいただき、委員の皆様から引き続き御意見をいただきたいと思っております。それでは、協議(1)平成31年度運営方針(案)について、協議(2)平成31年度主催事業(案)については関連がありますので、一括して事務局より説明をお願いします。

執行機関 (平成31年度運営方針(案)及び平成31年度主催事業(案)を資料に基づき説明)
議長 ただいまの御説明について、御意見等ございましたら発言願います。

ウォーターロケットプロジェクトは、アポロと絡めて開催するのですか。

執行機関 前回の運営委員会の際に、大会とかに出場できる子どもたちが出てきたら良いねというお話がありまして、私も調べてみたのですが、昨年が一番大きな大会はシンガポールで開かれたアジア大会ということでした。その大会の参加基準は中学生以上ということですので、少年自然の家の立場として小学生のうちに基礎基本を学んだり、失敗成功を繰り返し物づくりの楽しさを経験させて、そして中学生になっても続けた子どもたちが国際大会に出られたらと考えております。そのため、来年度もウォーターロケットプロジェクトを実施していきたいと考えております。

議長 小学生の大会を自然の家で開催したらいいんじゃない。ウォーターロケットプロジェクトで学んだ子どもたちの最終的な目標となる大会を開催して、大会にはウォーターロケットプロジェクトに参加していない子どもたちも、大会の日に自然の家に泊まってもらうことを条件に開催する。そういう考えを持ってもいいと思

います。ここで育った子どもたちが中学生になってアジア大会に出られるのもいいけど、ここで育った子どもたちの発表の場としての大会を企画しても良いと思います。

____委員 今年このパンフレットが大学のメールボックスに入っていて、すごいアピール力だったのですが、このパンフレットは子どもたち向けのもので、大学生がボランティアとして参加することを考えると、主催事業一覧にボランティア募集の欄を設けていただいて丸印をつけていただけると大学の授業としても組み込むこともできる。昨年も夏に急にメールをいただいて、ボランティアができる大学生がいなかったとの問合せがあったのですが、年度初めに事業計画をいただけると計画が立てやすいので、主催事業が1年分決まっていれば、それをいただければと思います。

____委員 うちの学生もサークル活動等で練習する場所や場合によっては宿泊して活動する場所を探しています。私もこのパンフレットと別にとお願いなのですが、大学生がゼミやサークルで使うときに1人1泊いくらで、施設はパンフレットを見ればわかるのですが、こういう形で利用しませんかというようなモデル案、例えば楽器の練習ができますとか、グラウンドも使えますとか、お酒の持ち込みはできませんとか、その辺のポイントがわかるような形で、わりと大学から近いので午後だけでも練習に使いたいとか、泊まって2日間使いたいという需要があるかと思います。そういう形で分かりやすく1枚作っていただけると、学生は2月から休みに入りますので2月・3月は使うと思います。1月は試験がありますので難しいとは思いますが、夏はこちらの施設も稼働率は上がっているということなので、どちらかというとも2月・3月、あるいは4月もいいかもしれません。新歓をやった後で最初の合宿という形での利用もありますので、そういうポイントだけ分かるようにしていただけるとありがたいと思います。

____委員 国立の自然の家だと食堂に限ってはアルコールOKとか、わりと柔軟にしているので、大学生などターゲットをどこまでにするかですけれども、そんなことも念頭にあっていいのではないかと思います。

議 長 アルコールが駄目な明確な理由はあるのですか。

執行機関 2団体以上で同日に施設を使用する場合に、大人だけの団体であれば良いのですが、子どもたちの団体と一緒に使う場合に課題があると思います。あとはお酒を飲んで急に具合が悪くなるなどの事故もございますので、当施設においてはアルコールは禁止しております。

議 長 他団体の使用がない時などの線引きがあれば、そのようなことを検討してもいいのかと思います。

____委員 利用している側からの話ですが、今年小学生が利用して、ウォークラリーをやった後、子どもたちが時間差で戻ってくるので、その時に子どもたちの待ち時間をどうしようかということで先生たち非常に頭を悩ましていたのですが、今年はその時に中川さんが外でウォーターロケットをどんどん打ち上げてくれたのです。

十何発打ち上げてくれて子どもたちはそこに集まって、危険じゃない範囲の中でやってくれて、校長としてはこのような気遣いをしてくれるのなら子どもたちをどんどんここに来させたいなど。ちょっとした気遣いだったのですが、ありがたかったなということがありました。

____委員 うちの時もやってくれましたよ。入所するときにはジャグリングまで披露してくれて、小学生にとっては思い出に残るものになります。

議 長 やはり、ちょっとした気遣いがリピーターとかにつながると思いますので、今の話などもきちんと精査して、続けられたらと思います。

____委員 今日来て、この部屋までの案内が色テープにより表示されていて、非常に分かりやすかったです。校長としても、この部屋に集まれて言ったときに子どもたちがその色テープを見て集まることができるので、非常に良いなと思いました。ただうちの学校が利用した時に心配なことがありまして、飯ごう炊爨の時にスズメバチに刺されてしまった子どもがいて、すぐに病院に連れて行ったのですが、そういう事件事故は他にあったのでしょうか。やっぱり一人でも刺されると、来年度も利用するときには保護者が大丈夫なんですかと聞きに来るので、こういう対策をとっていますよという説明資料とかいただけると助かります。それから洋室の8人部屋に泊まった子どものうち喘息持ちの子どもが、必ず喘息を引き起こすのです。よく見ていたら、きちんとベットメイキングができないから、2段ベットの上から毛布をばさっと落とすのですね。それで埃が舞い上がって夜中埃でどうにもならなくて喘息持ちの子がそこにいられない。今年はだれもいない静かなところに寝せたら気持ちよく寝られたのです。それで職員から2段ベットの上の部分のベットメイキングが簡単になる方法はないだろうかとの発言があり、また空気清浄器などがあると良いなという話がありましたので、検討いただけたらと思います。

議 長 使った人しか分からない話ですので、少し検討してください。

 国体の間は、国体での利用で埋まっているのですか。

執行機関 デモンストラーション競技も含めて利用していただく予定です。

____委員 こちらの利用者の交通手段は自家用車や借り上げバスがほとんどですか、路線バスの利用はありますか。

執行機関 赤塚駅からの路線バスは1日4本しかございません。それで団体が利用しやすい時間帯である赤塚駅を9時台、10時台に出発するバスはなく、また帰りについても赤塚駅に14時、15時ごろに着くバスがないので、それについては先日もそのような要望をいただきましたので、市の交通政策課にダイヤ改正も含め要望したところです。

____委員 この施設にマイクロバスが1台あると良いですね。

議 長 双葉台のスクールバスを利用できないですかね。少し検討していただければと思います。

____委員 広報みとに交通空白地区の解消に向けてという記事がありますが、千円タクシ

一というのもアイデアとして良いのかなと思います。医療機関と交通結節点には千円で行けるみたいなので、この施設も検討していただければと思います。

議長

うまいこと絡めればできそうな気がします。

他に御意見はございますか。

それでは、以上をもちまして議事を終了いたします。委員の皆様方には、議事進行にあたり御協力を賜り、ありがとうございました。事務局に進行をお返しいたします。

執行機関

ありがとうございました。

以上をもちまして、平成30年度第2回水戸市少年自然の家運営委員会を終了いたします。